



国土交通省

富山河川国道事務所

記者発表資料

平成29年11月2日
配布：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

8 江尻高架橋合流部でピンポイント渋滞対策

- 国土交通省では、ビックデータを用いた分析等により、今ある道路の運用改善や小規模な改良によって道路の機能を最大限に発揮する「ピンポイント渋滞対策」を推進しています。
- 富山河川国道事務所では、国道8号江尻高架橋合流部(下り線)で、本線合流部付近での車両の交錯により、急ブレーキが発生し、後続で渋滞が確認されたことから、ピンポイント渋滞対策を実施し渋滞緩和を図ります。

1. 実施箇所

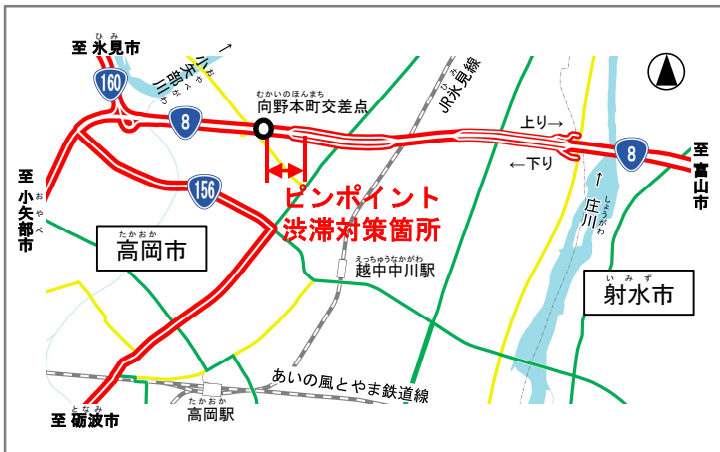
国道8号 江尻高架橋合流部(下り線)
(富山県高岡市向野本町地内)

2. 実施内容

合流部での車両の交錯を軽減するため、ゼブラ帯を無くし、直進左折レーンを延伸します。

3. 工事実施時期

平成29年11月6日(月)から
平成29年11月11日(土)まで(予備日含む)



実施箇所の位置



本線合流部での車両の交錯による急ブレーキが発生し、後続で渋滞が発生

現在の問題

お問い合わせ先

■ 調査第二課長

荒川 哲郎

TEL : 076-443-4717 (直通)

FAX : 076-443-4718



国土交通省北陸地方整備局

富山河川国道事務所 Tel:076-443-4701(代)

パレットとやま

〒930-0837 富山県奥田新町2番1号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

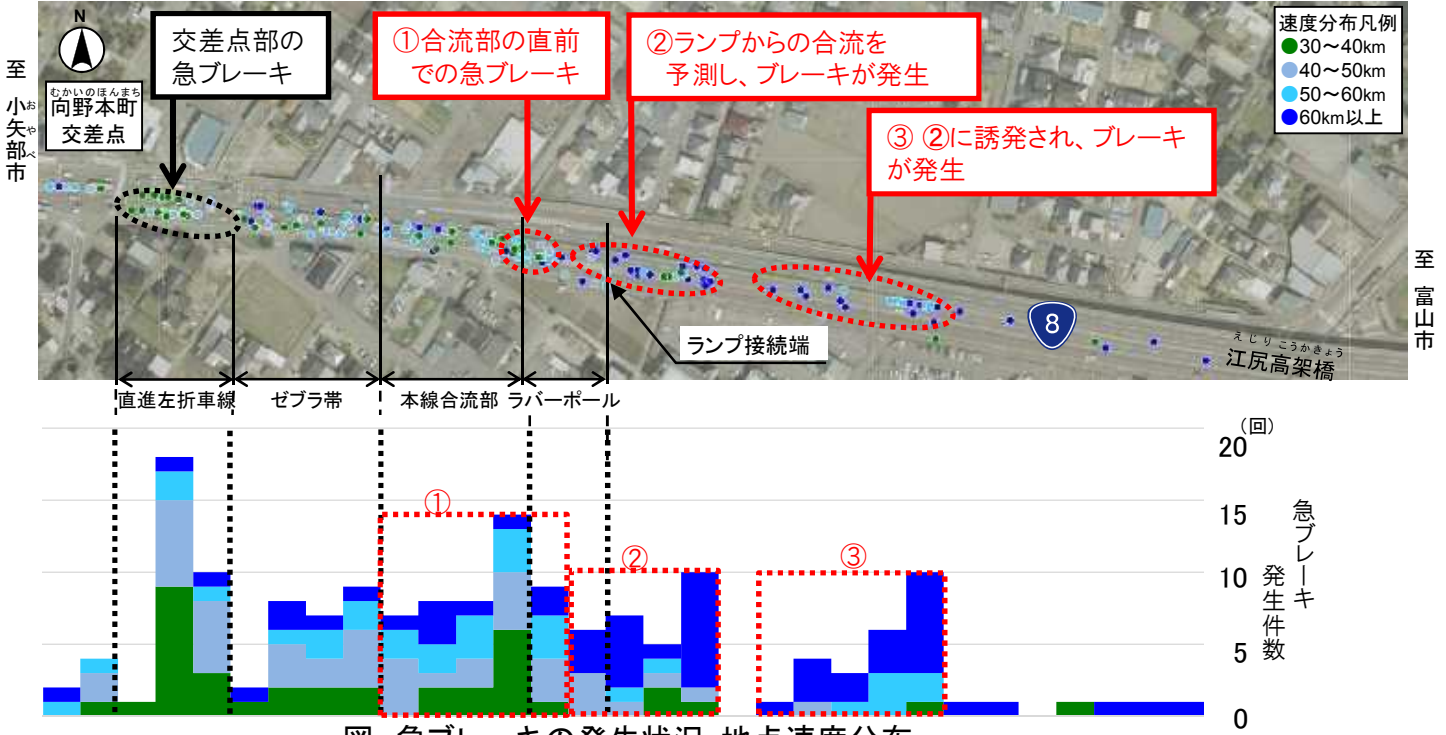
【参考】国道8号江尻高架橋合流部ピンポイント渋滞対策の概要

ピンポイント渋滞対策

むかいのほんまち 向野本町交差点(小矢部方面)の直進左折レーンの延伸 (70m→170m)

■速度低下の原因

- ・本線合流部での車両の交錯による高い速度からの急ブレーキが発生し、後続車の速度低下を誘発しています。

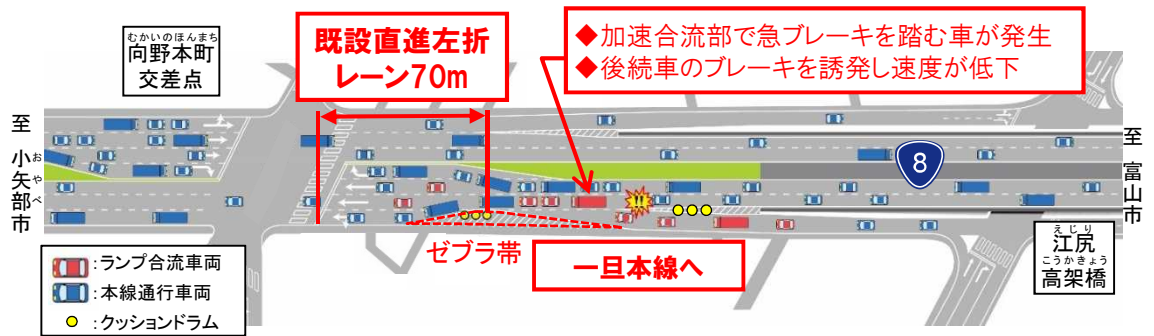


出典:ETC2.0 前後加速度-0.3G以下のデータを使用
向野本町交差点を直進する車両のみ抽出 [使用データ期間]H28.11(1ヶ月間)

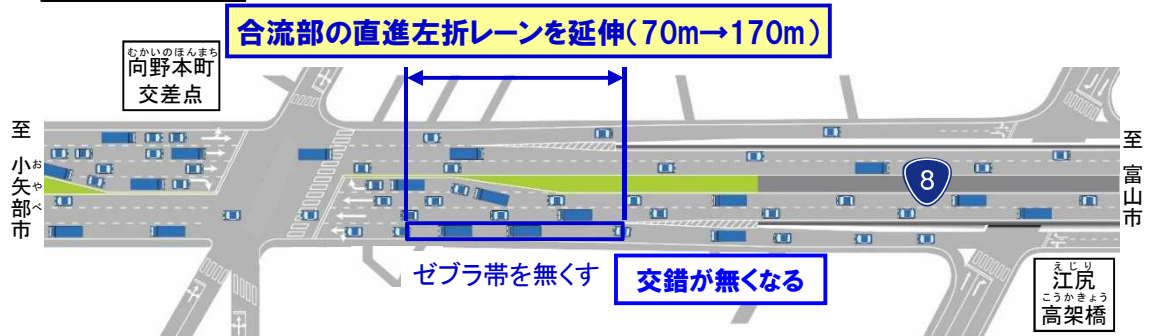
■対策方針

- ・合流部での車両の交錯を軽減するため、ゼブラ帯を無くし、直進左折レーンの延伸します。

【現状】



【対策イメージ】



【断面図】

